CREAS

クレアス

ローマンシェード
出窓タイプ

取扱説明書 兼 無償修理規定

このたびは、弊社製品をお買上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保管してください。

販売店様へ

製品を販売店様でお取付けになられた場合は、
この取扱説明書 兼 無償修理規定はご使用になられるお客様へお渡しください。

タチカワブラインド

安全上のご注意（必ずお守りください）

この「取扱説明書」では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

●表示内容を無視し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が想定される内容を示しています。
注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結び付く可能性が想定される内容を示しています。

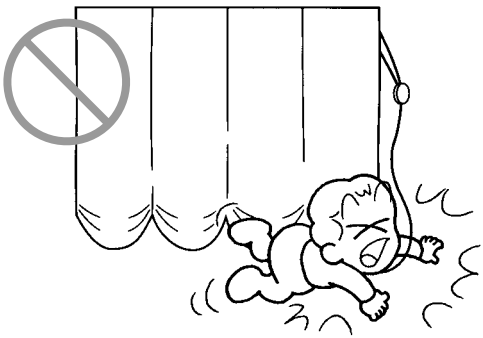
●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない禁止の行為です。
	必ず実行していただく強制の行為です。

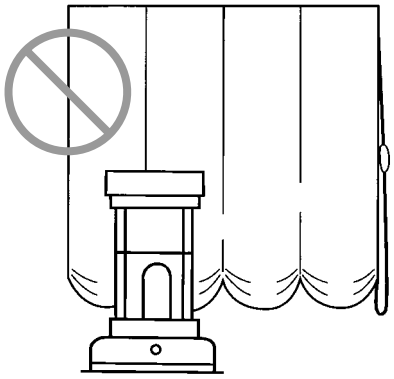
ご使用になる前にお読みください

警告

■お子様をコードで遊ばせないでください。コードが首に巻きつくなどして、思わぬ事故を招く恐れがあります。



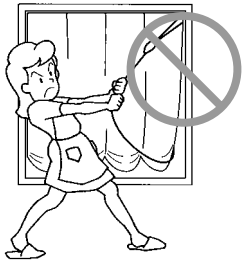
■火のそばではご使用にならないでください。製品が溶けたり、燃えたりして危険です。



安全上のご注意（必ずお守りください）

⚠ 注意

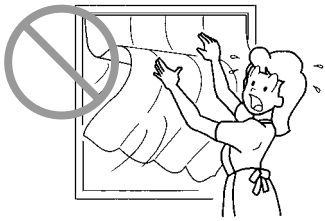
■製品にぶら下がったり、無理に引っぱったりしないでください。また、製品にものを掛けたりして、無理な力をかけないでください。製品が破損したり、落下によりケガをすることがあります。



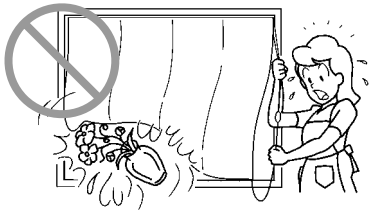
■この製品は屋内用として作られたものです。屋外ではご使用できません。

■蒸気等の充満する浴室等ではご使用できません。サビなどの発生により製品機能の低下、または不具合発生の原因となります。

■風の強い時には製品を降ろしたまま窓を開けないでください。
製品の破損や思わぬ事故につながることがあります。



■製品の動く範囲内に動きを妨げるものや、壊れやすいものを置かないでください。製品や置いたものが破損する場合があります。



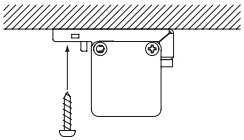
お取付けになる前にお読みください

⚠ 警告

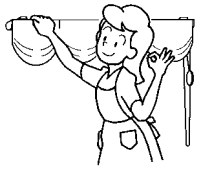
■製品重量に耐えられる下地に取付けてください。

⚠ 注意

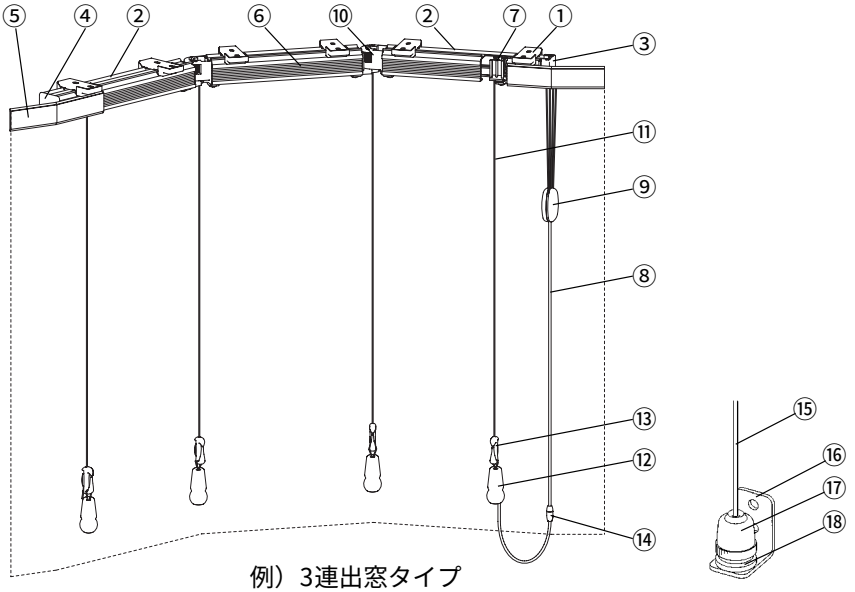
■付属のブラケット取付けビスは木部用です。木部以外への取付けにはご使用にならないで下さい。木部以外への取付けは専用のビス、アンカー等をご使用ください。



■本体取付け時には、ブラケットに本体が確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下することがあります。



各部の名称

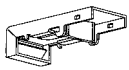


例）3連出窓タイプ

①取付けブラケット	⑦コードガイド	⑬コードキャッチ
②フレーム	⑧操作コード	⑭セーフティージョイント
③コード式操作部	⑨イコライザー	⑮ガイドコード
④フレームキャップ	⑩コーナージョイント	⑯ガイド固定具取付け金具
⑤リターン金具	⑪昇降コード	⑰ガイド固定具（上キャップ）
⑥面ファスナーA（フレーム側）	⑫コードウエイト	⑱ガイド固定具（下キャップ）

注）⑮〜⑱はオーストリアンスタイルの場合のみ。

付属品　本品には以下の部品が袋詰めにて付属しています

	取付け ブラケット	ブラケット キャップ	ブラケット 用ビス	ガイド 固定具(組)	ガイド 固定具用ビス	ガイド固定具 取付け金具	ガイド固定具 取付け金具用 固定ネジ
部品名				※	※	※	※
入り数	フレーム長さ 100cm以下の場合、1本に付き2個 101cm以上の場合 1本に付き3個	取付ブラケットと同数	取付ブラケット個数と同数	2個	4本	2個	2本

※印はオーストリアンスタイルの場合にのみ付属しています。

製品の取付けかた

必要な工具　・プラスドライバー　・巻尺（スケール）

1）製品の確認

製品の変形、破損、付属部品の不足等がないことを確認してください。異常がある場合は取付けできませんので、お買い上げいただいた販売店、最寄りの弊社支店までご連絡ください。

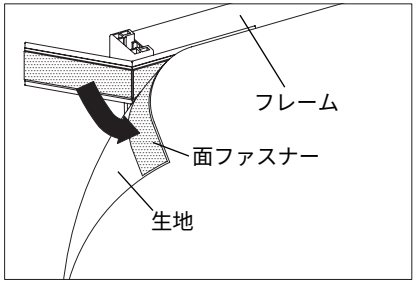
2）取付け下地の確認

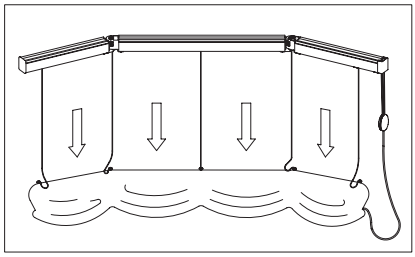
- 製品に付属しているビスは木部用です。木部以外への取付けには使用しないでください。
- 木部に取付ける時は、厚さが10mm以上であることを確認してください。
- 木部以外の下地に取付ける時は、その下地に応じたビス、アンカー等をご使用ください。
- 取付部が水平になっているか確認してください。

3）フレームと生地部の分離

生地上部の面ファスナーをはがし、生地とフレームを分離させてください。

注）ただし、昇降コードは生地とフレームをつないだままの状態にしておきます。

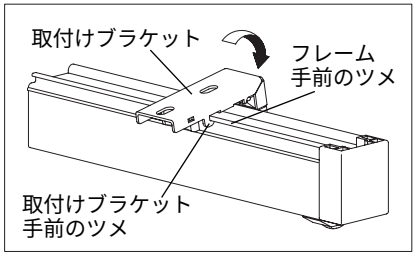




4）取付けブラケットの取付け

それぞれのフレームの端から3cmほどの位置に取付けブラケットを取付けます。右図のように取付けブラケットの手前のツメにフレーム手前のツメを引っかけて、取付けブラケットの後ろを押し下げてください。フレームの長さが100cm以上の場合は中央にも取付けブラケットを取付けてください。（ツメがかかるとパチンと音がなります）

※フレームに取付けブラケットが確実に取付けられているかどうか、必ず確認してください。



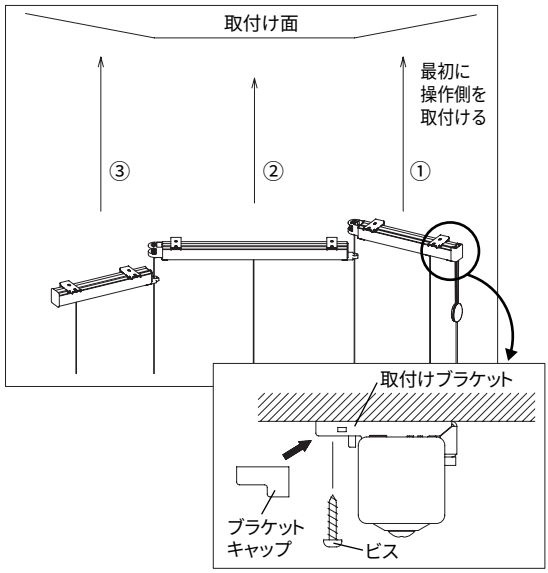
製品の取付けかた

5 ）操作部のフレームの取付け

出窓の各面の取付け位置を決めて、まず操作側のフレームを取付けます。
（①→②→③の順に取付けます）

注）操作側以外のフレームから取付けると正しく施工できません。

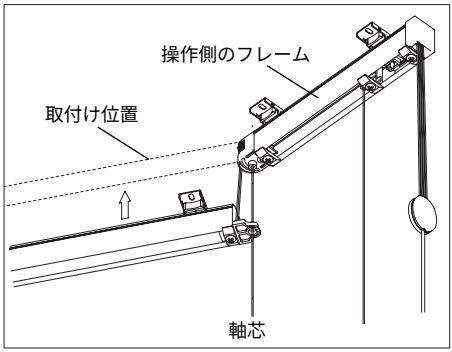
取付けはフレームに固定した取付けブラケット上面に両面テープを貼り、フレームごと取付け位置に合わせて、付属のビスで固定します。最後にブラケットキャップをかぶせて完了です。

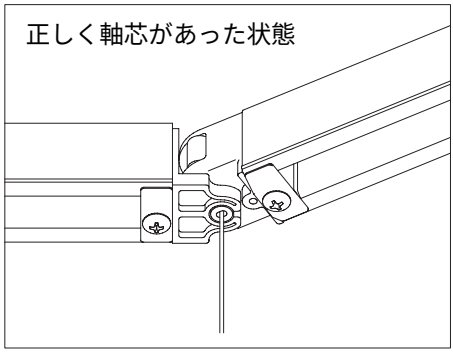


6 ）その他のフレームの取付け

操作側のフレームが固定できたら、これに続くフレーム（操作側に近いフレームから順に）を取付けていきます。

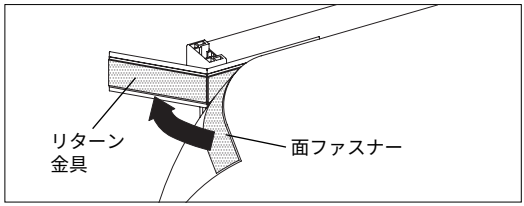
5 ）と同様にフレームごと取付け位置に合わせ、ビスで固定していきますが、コーナージョイントの軸芯が合うように次のフレームを合わせてください。



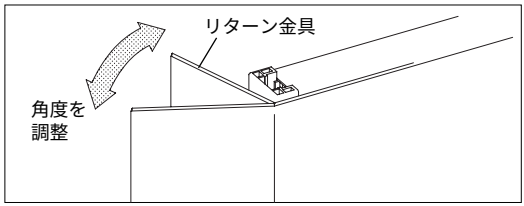


製品の取付けかた

7）全てのフレームが固定できたら、生地を上げて面ファスナーを重ね合わせて貼付け、形を整えてください。

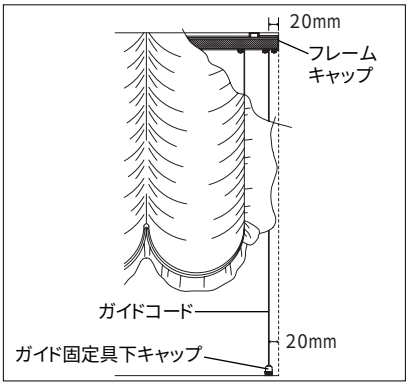


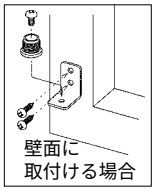
※リターン金具を曲げて角度を調整し、できるだけ両サイドからの光漏れがないようにしてください。

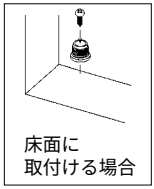


8）ガイドコードの取付け（オーストリアンスタイルの場合のみ）

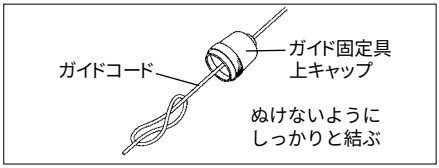
・両サイドの昇降コード脇に通してあるガイドコードをまっすぐに降ろした位置（フレームキャップより20mm）に、ガイド固定具の下キャップをしっかりと固定します。（壁面に取付ける場合はガイド固定具取付け金具を併せて使用してください）。



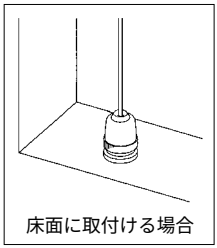




・両サイドに通してあるガイドコードを、ガイド固定具の下キャップに届く長さでカットし、ガイド固定具の上キャップを通した上で、コードが抜けないように結びます。

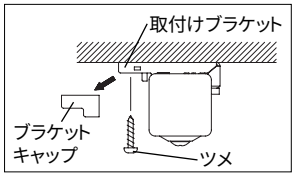


・ガイド固定具の上キャップをガイド固定具の下キャップにしっかりとねじ込み固定します。この時、両側のガイドコードのテンションが均等になるように、また生地の両サイドが真っ直ぐに降りるように結び目を調整してください。



製品の取外しかた

・生地をすべて降ろします。
・取付け時と同様に生地上面の面ファスナーをはがし、生地とフレームを分離させてください。
・取付けブラケットに付いているブラケットキャップを外してください。
・取付け時と反対の手順で、必ず反操作側のフレームのブラケットのビスから外し始め、順を追って各フレームを外してください。
※オーストリアンスタイルの場合は、ガイド固定具を外してから作業を行ってください。



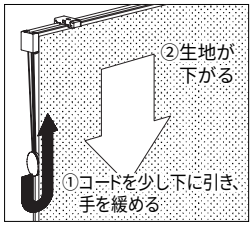
⚠ 注意

・製品が落下しないように外しているフレームを支えながら作業をしてください。
・生地を引っ張ると破損することがありますのでご注意ください。
・いったん外した後で、前回と同じビス穴を使って再施工することは製品落下の危険性がありますので、絶対に行わないでください。
再施工の場合は、取付けブラケットを前回より2cm程度スライドさせて、同じ穴に施工することがないようにしてください。

操作のしかた

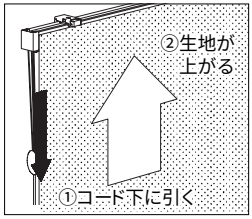
生地を降ろす時

・操作コード（またはイコライザー）を下に引き、手を緩めると（①）、生地が下がります（②）。
・途中で止めたい場合は、再びコードを引くと生地が止まります。

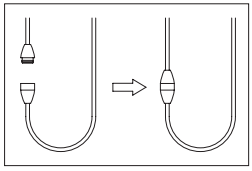


生地を上げる時

・操作コードを下に引くと（①）、生地が上がります（②）。
・一番下まで降りている生地を途中で止めたい場合は、引いている手を緩めると生地が止まります。
・途中で止まっている生地を上げたい場合は、いったん引いて緩め、もう一度引いて手を緩めると、生地が止まります。



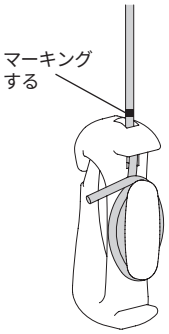
※コード式の製品には、製品を安全で快適にご使用いただくため、操作コードに「セーフティージョイント」を組込んでいます。これは、操作コードに負担がかかった場合などに、そのコードを分割させる仕組みの部品です。操作中に外れてしまった場合は、再びはめ直してご使用ください。



生地の取外しかた

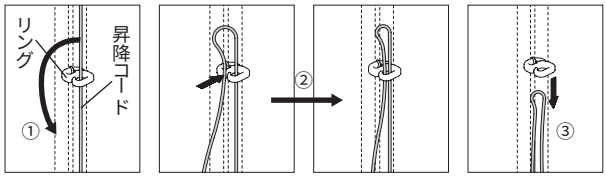
はじめに、生地をすべて下まで降ろしてください。

＜注意事項＞

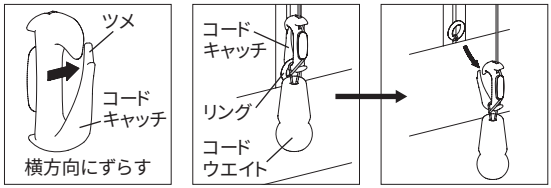


- 製品寸法・タイプによって、昇降コード・ガイドコードの通しかた・生地に付属する部品が異なります。生地を再度取付ける場合に備え、取外し前の状態を確認してから、生地の取外しを行ってください。
- 昇降コード（生地裏面下部のコードキャッチ上部）にサインペン等でマーキングしてください。
  後で生地を取付ける際、昇降コードの長さ調整の目安となります。
- 生地のクリーニングや洗濯をする場合は、生地裏面左上（または右下）にある取扱表示ラベルにしたがってください。
- 生地に縫製されているリングテープへのアイロンがけはしないでください。
  リングテープが縮み、テープ部にしわが発生します。

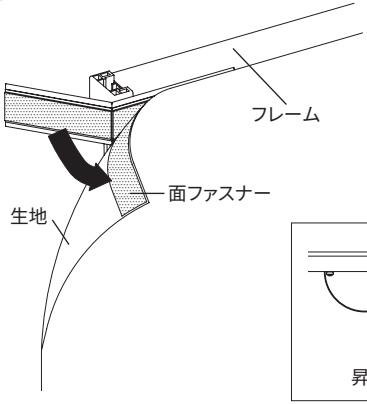
【バルーンスタイルの場合】



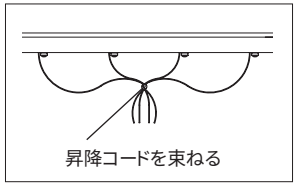
①リングの上側または下側の昇降コードを、リング横へ取り回してください。
②リングの脇から昇降コードを差込み、
③昇降コードを抜き取ってください。



④生地裏面下部のコードキャッチのツメを横方向にずらして外し、コードキャッチ・コードウエイトをリングより取外してください。



⑤生地上部の面ファスナーをはがし、生地をフレームから外してください。



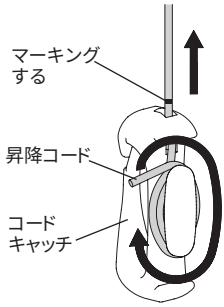
⑥昇降コードが誤って抜けてしまうのを防ぐため、昇降コードを束ねてください。

生地の取外しかた

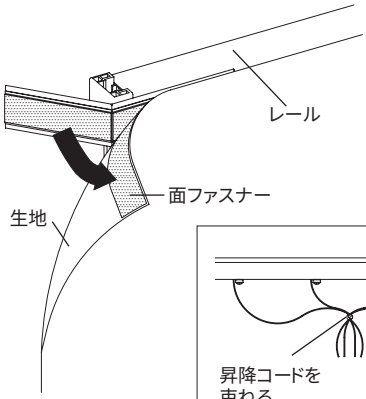
【オーストリアンスタイルの場合】

※バルーンスタイルも、以下の方法でも生地を取外すことができます。
※8ページの＜注意事項＞を確認した上で、生地の取外しを行ってください。

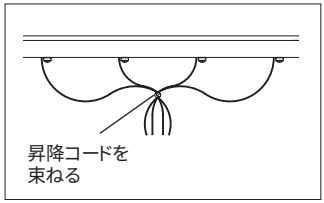
①昇降コード（生地裏面下部のコードキャッチ上部）にサインペン等でマーキングしてください。
生地裏面下部のコードキャッチに巻きつけてある昇降コードを外し、コードキャッチから昇降コードを抜取ってください。昇降コードすべてについて、同様に抜取ってください。



②生地上部の面ファスナーをはがし、生地をフレームから外してください。
※この時、同時に昇降コードは各リング（またはガイド）から抜けます。



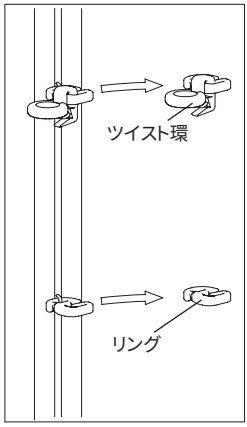
③昇降コードが機構部から誤って抜けてしまうのを防ぐため、昇降コードを束ねてください。

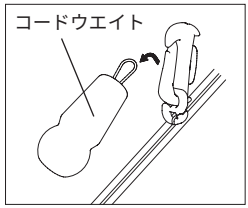


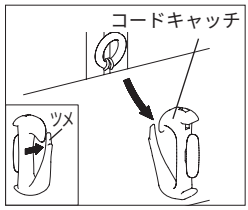
④生地についている部品を取外してください。

※コードキャッチを取外す際は、ツメを横方向にずらして外し、コードキャッチをリングから取外してください。

※バルーンスタイルのリングは取外す必要はありません。



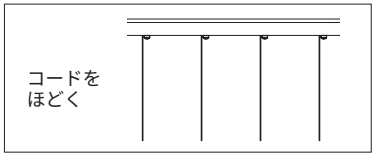




生地の取付けかた

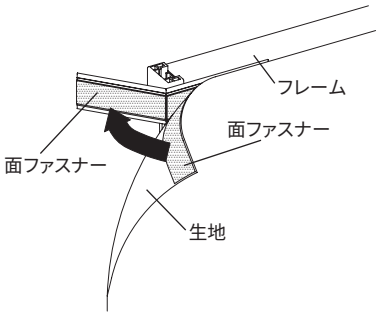
はじめに

1）生地を取外す際に束ねていた昇降コードを、抜けないように注意しながら、図のような状態にしてください。



2）生地に組込まれていた部品を元通りに生地に組込んでください。

3）生地上部の面ファスナーをレールの面ファスナー部に重ね、貼り合わせてください。

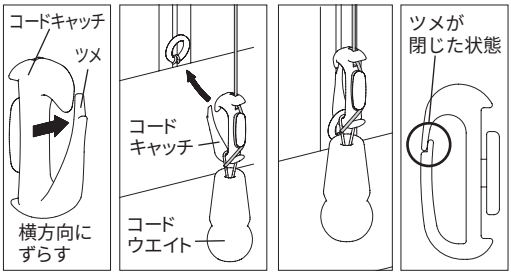


【バルーンスタイルの場合】

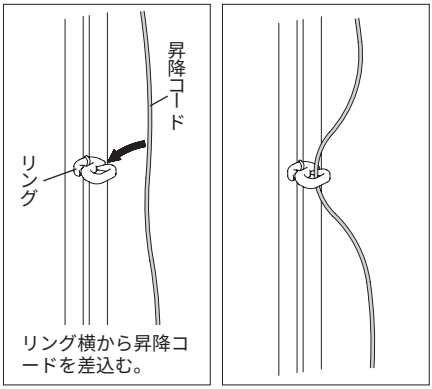
※上記はじめにを最初に行ってください。

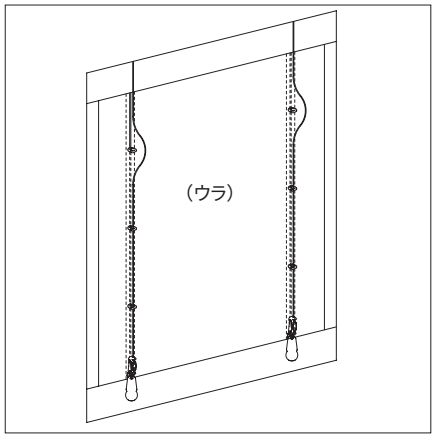
①コードキャッチのツメを横方向にずらして外し、コードキャッチを生地裏面下部のリングに取付けてください。

※取付け後、コードキャッチのツメが閉じていることを確認してください。



②昇降コードをリング横から差し込んでください。





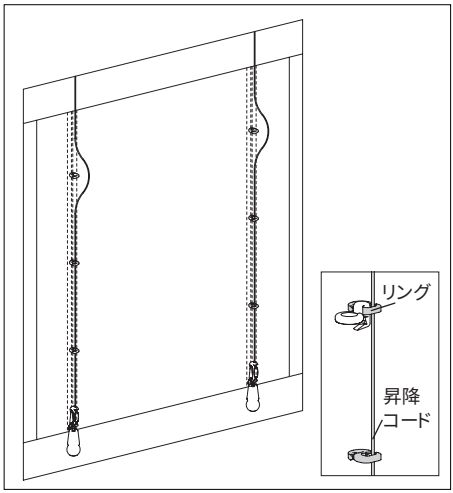
③2〜3回昇降テストを行ってください。片上がり（生地がななめに上がる）が起こったり、各スワッグが均等に上がらなかったりなど、生地がうまくたたまれない場合は、生地下部のコードキャッチのところで昇降コードの長さを調整し、巻付けて固定してください。

生地の取付けかた

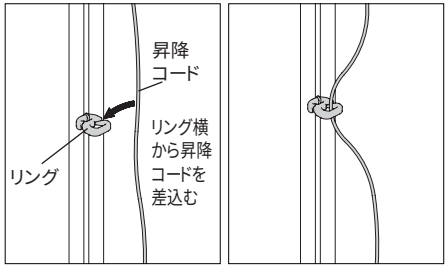
【オーストリアンスタイル（またはバルーンスタイル）の場合】

※バルーンスタイルも、以下の方法で生地を取付けることができます。
※10ページの はじめに を最初に行ってください。

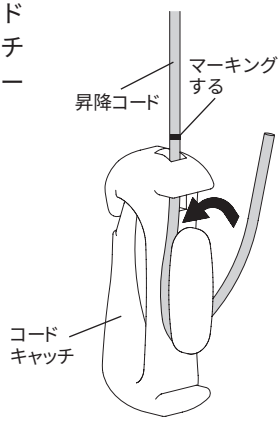
①生地裏面のオーストリアンフック（またはリング）に昇降コードを通してください。



※バルーンスタイルで、リングへ昇降コードを通し忘れた場合は、リング横から昇降コードを差し込むことができます。



②昇降コードに黒くマーキングされている位置をコードキャッチ上端に合わせ、昇降コードをコードキャッチに巻付け固定してください。これをすべての昇降コードに対して行ってください。



③2〜3回昇降テストを行ってください。片上がり（生地がななめに上がる）が起こったり、各スワッグが均等に上がらなかったりなど、生地がうまくたたまれない場合は、生地下部のコードキャッチのところで昇降コードの長さを調整し、巻付けて固定してください。

お手入れのしかた

●日頃のお手入れは、ハンディモップ等でほこりを取り払ってください。
●生地をクリーニングや洗濯する場合は「生地の取外しかた」に基づいて生地を取外し、生地裏面下部の取扱い表示ラベルに従って取扱ってください。
クリーニングや洗濯が終わったら「生地の取付けかた」に基づいて、再度生地をフレームに取付けてください。
●生地に縫製されているリングテープへのアイロンがけはしないでください。
リングテープが縮み、テープ部にしわが発生します。
●水気のかかる場所ではご使用にならないでください。生地にシミ等が発生する場合があります。
●結露に触れるような場所ではご使用にならないでください。生地にシミ等が発生する場合があります。
●浴室等の湿気の多い場所ではご使用にならないでください。生地の変形や巻き上げ不良等の故障の原因になります。
●窓を開けての直射日光を生地に当てないでください。生地が極端に褪色、変色する場合があります。

こんなときは

症　状	原　因	処　置
生地が斜めに上がってしまう。	・昇降コード長さが正しく調整されていない。 ・取付け面が水平でない。	・生地背面下部のコードキャッチのところで昇降コードの長さを調整し、巻付けて固定してください。 ・フレームが水平になるように取付け面を調整してください。
ストッパーが効かない。	・操作部内でストッパー異常が生じている。	・お買い上げいただいた販売店にご相談ください。
製品が落ちた。	・取付けビスが抜けた。 ・製品がブラケットに確実に固定されていない。	・取付ける面の種類に応じた取付け方法で取付けてください。お買い上げいただいた販売店にご相談ください。 ・この取扱説明書にしたがって取付け直してください。

お手入れのしかた

おことわり

生地の一部に縫製加工時のマーキング(チャコ：紫)が残っている場合があります。この色は数日ほどで消えますが気になる場合は水を含ませた柔らかい布で軽く拭いて消して下さい。

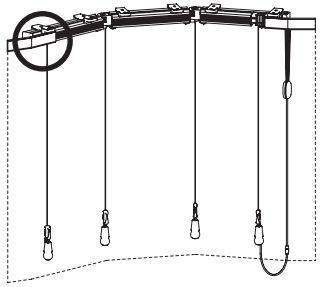
マーキングの消し方

①柔らかい布に水を含ませ軽くしぼります。
②マーキングの残っている部分に生地の裏側から布を軽く押し当てるように濡らします。
※綿などの縮みやすい素材は濡らしすぎないようご注意ください。
③自然乾燥させてください。

メンテナンスシールのみかた

製品にはその製品の生地No､製品サイズなどがわかるメンテナンスシールを貼付けております。修理や部品交換等のお問い合わせの際、このシールに記載されている内容をお手元にご用意いただくと、スムーズに対応することができます。
お問い合わせの前に、あらかじめご確認ください。

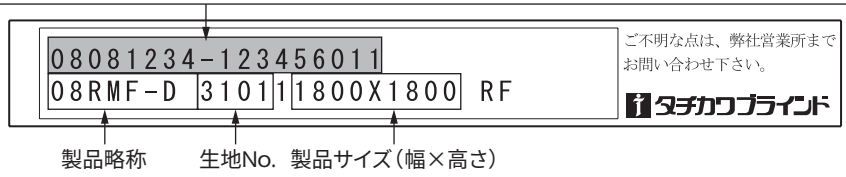
【メンテナンスシール　貼付け場所】



製品正面から見て一番左の
フレーム裏または左から2番目の
フレーム裏左端に貼付

【メンテナンスシール　記載内容】

お問い合わせの場合は網掛け部18桁(「ー」ハイフン含む)の番号をご連絡ください。



保証とアフターサービス

〈無償修理規定〉

取扱い説明書に記載通りの正常なご使用状態で、万一故障した場合は、ご購入日より１年間は無償修理をさせていただきます。

※次のような場合は保証期間内でも有料となります。
・取付け上の誤り、使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
・天変地異(火災、地震、水害、落雷等)による故障及び損傷。
・特殊環境(極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃等)による故障及び損傷。

修理をご依頼になる場合は、お買上げの販売店にお申しつけください。
転居などにより、お買上げいただいた販売店などが不明なときは、弊社支店にお問い合わせください。

立川ブラインド工業株式会社
本社：〒108-8334　東京都港区三田3丁目1番12号　TEL.03-5484-6100（大代表）
ホームページアドレス http://www.blind.co.jp/

R100 PRINTED WITH SOY INK
この印刷物は、環境に配慮し古紙配合率100%の再生紙を使用しています。また、揮発性有機化合物の発生を抑えた大豆油インキを使用しています。

2008.08
940733